

## < (鋼製) 親子フィラーの出荷時同梱資料 >

### 親子フィラーQ の取り扱いについて

2020(R2)年1月23日  
株式会社構造工学研究所  
電話：03-5981-5621  
Fax：03-5981-5622



**注意**

親子フィラーQ工法は次の3つの部材で構成されます。

▼鋼製の「親・子フィラー」 ▼「親子フィラーQグラウト」

## < (鋼製) 親子フィラーの施工 >

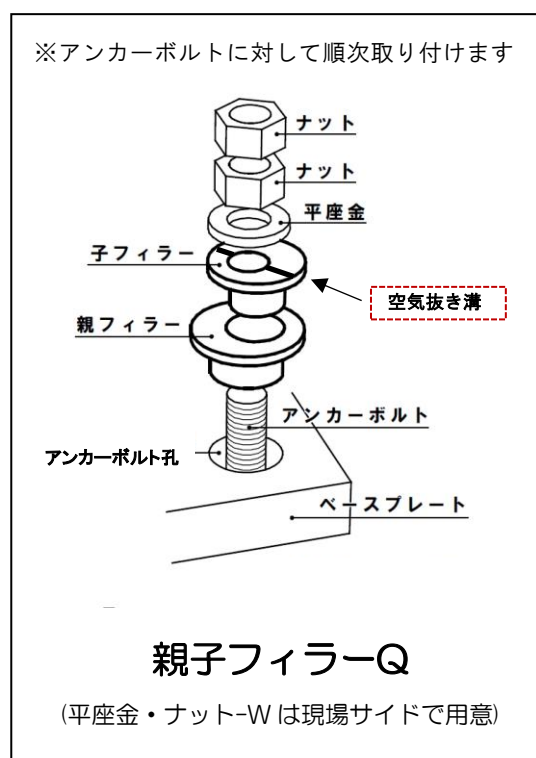
- ①同梱の本製品は、「親フィラーQ」「子フィラーQ」を1セットにしてお使い下さい。
- ②アンカーボルトへの適合を確認してください。
- ③取付の手順と使用する各種部品の名称等は右図に示す通りです。  
(子フィラーの表面(片面)に空気抜き溝があります)
- ④親・子フィラーの施工及び取付の対象となるアンカーボルト・(ベース)プレートは所定の条件が必要です。  
この詳細については「親子フィラーQ標準図」または「親子フィラーQ施工マニュアル」をご参照ください。

▼孔径 ▼端空き ▼柱材(溶接部位)との距離等

- ⑤親子フィラーのツバの厚さ分だけアンカーボルトの余長は 短くなりますのでご注意ください。
- ⑥平座金、ナット(W)は元請様にてご用意ください。

※製品には万全を期しておりますが、万が一、製造時の傷や変形等と思われるものが混入していた場合は無償でお取り換えいたします。

発見次第、速やかに弊社までご連絡をお願いします。また、お手数ですが、その製品の隔離(確保)をお願いします。



## < 親子フィラーQグラウトの施工 >

鋼製の親子フィラーQを使用する取付け部には、コンクリート部位と取付け鋼板との間を、別途納入する「親子フィラーQグラウト」を所定の手順で注入施工します。



**警告**

この注入を行わないと、設計時に意図した性能が得られません。  
別(後)の工程となるので、忘れないよう、十分ご注意ください。

この施工については、別紙、「親子フィラーQ施工マニュアル」に記載の諸事項を遵守してください。

(チェックシートへの記録が必要です)